



帝京平成大学
オープンキャンパス

薬学部

楽しく学ぼう！

2018 07 21

模擬授業

体験実習

オープンラボ

ガイド

薬学部・オープンキャンパス タイムスケジュール

- ◆ 薬学科のご説明（できるだけご参加ください）（3階303教室）
11:30~
- ◆ 模擬授業（3階 303教室）
11:50~
- ◆ 体験実習（3階318 調剤実習室）
「粉のくすりを調剤しよう！」
1回目12:30~13:10 2回目13:20~14:00
- ◆ オープンラボ（3階314・315 専門ラボ1・2）
「身の回りに潜む有害物質をはかる」 11:00~12:00
13:00~14:00
- ◆ オープンラボ（3階312 専門ラボ3）
「がん細胞と闘うビフィズス菌をみてみよう」
11:00~14:00
- ◆ 学生交流・進学相談（5階 アリーナ薬学部ブース）
「薬学のこと、薬剤師のこと、なんでも訊いてみよう」
10:30~14:00

その他（全学部共通）

学食体験	11:00-14:00(13:30ラストオーダー)	(1階学生食堂)
入試説明会	10:40-11:20 12:30-13:10	(2階204教室)
面接対策講座	10:50-11:20 13:20-13:50	(2階225教室)
入試・学生生活・宿舎相談	10:30-14:00	(5階アリーナ)
キャンパスツアー	10:50-11:20 12:30-13:00 13:20-13:50	(集合 5階アリーナ横)
メディアライブラリーセンター（図書館）	10:30-14:00	(8階)

模擬授業 (11:50-12:20)
303教室 (3階)

薬用植物とは？
～自然の恵みを生かした薬物療法～

世界各地の伝統医学では、薬物療法に生薬（しょうやく）を用いてきました。生薬とは、薬用にするための天然物（植物、動物、鉱物）に簡単な加工（乾燥、湯通し、炒める、切断など）を施したものです。文明が発達した地域では、高度な生理観・病理観にもとづいた治療体系が作られてきました。伝統医学のなかで、生薬がどのように利用されてきたかを紹介します。



准教授 鈴木 達彦

東京理科大学薬学部卒業。
博士（薬学）。薬剤師、鍼灸師。
第17回東亜医学協会学術奨励賞、
第20回富士川游学術奨励賞受賞。
生薬学、漢方薬などの講義を担当しています。



体験実習

粉のくすりを調剤しよう！

会場・時間：調剤実習室（3階 318）
第一回 12:30~13:10 第二回 13:20~14:00
(受け入れ人数：**先着順**それぞれ15名)



- ☑ 散剤は、小児・高齢者における調剤で使用されています。
- ☑ 散剤の調剤では1回分ずつパックするための専用の機器を使います。
- ☑ 本コーナーでは、実際の機器を使い、散剤の調剤を体験します。

中村 均 教授 薬学臨床教育研究センター長

千葉大学医学部附属病院副薬剤部長
東京大学医学部附属病院副薬剤部長
日本大学薬学部教授・薬剤師教育センター長
歴任

現在に至る



島崎 学 講師

薬学臨床教育研究センター
地域健康管理学ユニット



井手口直子 教授

薬学臨床教育研究センター
病院薬学ユニット

オープンラボ

身の回りに潜む有害物質をはかる

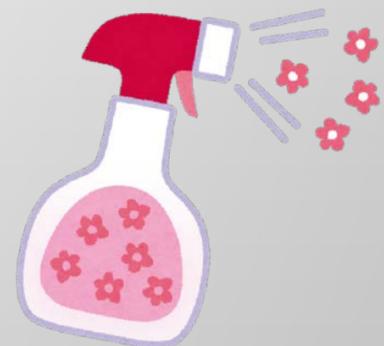
会場：専門ラボ 1・2 (3階 315・314室)

時間：11:00～12:00 / 13:00～14:00

豊かな社会生活に欠かせない化学物質を、安全にかつ安心して利用するには、化学物質を適切に管理することが不可欠です。そのために、化学物質の有害性とばくろ量*を調べ、科学的手法によって健康リスク評価を行っています。（*ばくろ量：触れたり吸ったり食べたりして、体内に入る量）



オープンラボでは、リスク評価の一環として実施した、身の回りの製品に含まれている可能性がある有害物質の分析例を紹介します。



金属製品やプラスチック製品等に含まれる有害元素等の非破壊測定を実演します。



オープンラボ

薬学のラボを体験しよう！！
がん細胞と闘うビフィズス菌をみてみよう

会場・時間

専門ラボ3（3階312） 11:00～14:00

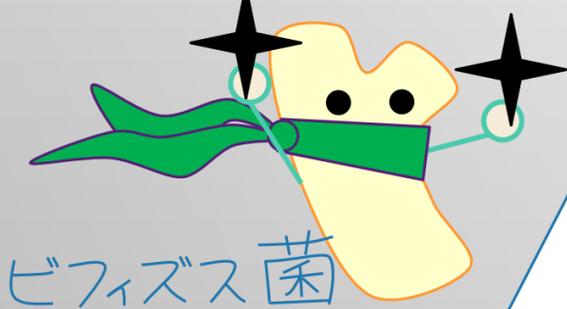
現在、国内で医療に使われる費用（医療費）は増え続けています。中でも、がんは患者さんの数の増加と高価な医薬品のために、医療費が増える大きな要因となっています。

私たちの研究グループでは、これまでの医薬品開発の歴史の中で、途中で開発を打ち切られてしまったものを復活させ、時間とお金をかけずによく効く治療法を開発しようとしています。

その研究から生まれたのが、ビフィズス菌を使ったがん治療法です。今回のオープンラボでは、ビフィズス菌をどのようにがんと戦わせているのか、その戦略や、実際にビフィズス菌を培養しているところなどを見ることができます。

担当教員

抗体DDSユニット	清水	芳実
抗体DDSユニット	建部	卓也



がん細胞のいるところにすばやく近づいて、秘密の武器でがん細胞をねらい撃ち！
みんなのおなかの中にいる仲間と一味ちがう私たちを見に来てね！

ぼくも活躍するよ！
どんな活躍かはオープンラボに来てみてのお楽しみ！

